



# ばいりん

令和4年11月号

横浜市立梅林小学校

TEL 045-773-0341

FAX 045-772-4862

## 三色対抗 仲間と共に 優勝めざして がんばった梅林小運動会

校長 芦垣 幸代



10月22日、令和4年度の梅林小運動会が行われました。3週間前の朝会で、子どもたちに3つ意識してほしいと話しました。「挑戦する」「楽しむ」「自分や友達のよいところを見つける」です。少しでも速く走る、体全体で表現する、チームで力を合わせて練習する、運動会を盛り上げるなど、自分のめあてをもち「頑張ることに挑戦」してほし

い、受け身ではなく自分から楽しんでほしい、そのような活動の中で、自分の頑張りの成果や友達のよさを見つけてほしいと、話をしました。

子どもたちは、運動会当日まで、それぞれの学年がめあてをもって練習に取り組みました。低、中学年の演技は、リズムに乗って踊る顔が皆笑顔で、こちらまで笑顔になりました。高学年は力強い表現でありながら、表情は自信に満ち溢れ、そのことのうれしさが伝わりました。どの学年の団体競技もチームで力を合わせ一生懸命競いました。高学年は、運動会特別委員会に所属してそれぞれの役割を責任をもって果たし、当日も、係の仕事にきびきびと取り組んでいました。応援は、集会として色ごとに集まって練習しました。応援団自らが大きな声を出し、クラス、学校全体を盛り上げようとしていました。毎日休み時間に練習をしていた低学年、高学年リレーも、息のぴったり合った素晴らしいバトンパスでした。夏休み前から練習を続けていた鼓笛隊の演奏も気持ちのよい秋の空に明るく響いていました。

運動会代休明けの火曜日、それぞれの学年やクラスで運動会の振り返りを行う姿がありました。「挑戦する」「楽しむ」「自分や友達のよいところを見つける」について、「低学年のダンスがとてもかわかった」「高学年は迫力があってすごかった」「そういうことにたくさん気付けた」と振り返っているクラスもありました。応援団は解散式を行い、6年生の言葉に4、5年生が耳を傾けました。「ぼくは、自分の目標をもってチームの応援を盛り上げようとして取り組んできた。達成できたと思う。」「6年生が競技中のときも、4、5年生の応援団が進んで応援をしてくれていた。いいなあと思った。」など、一人ひとりが自分の思い、4、5年生に託す気持ちを語っていました。

今年度は、優勝赤組、準優勝白組、準々優勝青組でした。負けたチームは悔しかったかもしれませんが、仲間と共に優勝を目指し、みんなで協力して梅林運動会を盛り上げたことに自信をもってほしいです。成果をしっかりと振り返り、これからの学習に生かしていきます。

このように運動会を行うことができたのも、保護者の皆様のご理解、ご協力のおかげです。本当にありがとうございました。また、当日の安心、安全な運動会の開催にむけて、PTA、おやじの会、地域の皆様にご協力いただきましたことも心より感謝申し上げます。

